

竹資源による自然と経済の循環セミナー

放置竹林が生態系破壊につながっている事例は後を絶たず、全国的な問題になっています。竹資源を活用する企業・団体の事業事例をもとに、竹の有効活用・経済化、竹林の適正な伐採・管理モデルを提示し、多面的な生態系保存を目指すことを目的に、当セミナーを開催します。

参加
無料

日時・場所

日時:令和4年12月7日(水)14:00~16:20(受付13:30~)
場所:熊本市国際交流会館4階 第3会議室
(熊本市中央区花畑町4-18)

対象者 (会場参加30名、オンライン参加30名)

- ①放置竹林に対する技術やノウハウをお持ちの企業
- ②放置竹林の事業化にご関心のある自治体
- ③竹林保全活動にご関心のある団体・ネットワーク

プログラム

基調講演:「竹の新しい利活用について」

【講師】福岡大学工学部 社会デザイン工学科 教授 佐藤研一氏
竹イノベーション研究会 代表

事業事例:

- ①大和フロンティア株式会社(笹サイレージ製造販売、放置竹林整備・保全等)
- ②一般社団法人九州循環共生協議会(タケノコをメンマに加工、食品へ活用等)
- ③株式会社アミカテラ(食物繊維セルロース原料の竹ストロー、竹食器製造販売等)

意見交換:登壇者によるパネルディスカッション

テーマ:「竹の未来を考える」

※竹活用製品を試食・試用するハンズオンブース展示も予定しています!

◆開催概要

【お申込み】12月1日(木)締切

★お申し込みはこちら↓

<https://forms.gle/TBSxF7xhv6x9PMwB7>

【主催】九州地方環境事務所

【お問合せ先】九州地方環境パートナーシップオフィス(EPO九州)

TEL:096-312-1884 Mail:info@epo-kyushu.jp

